

《 2022年度 施設関係者評価 》

評価 5...十分達成されている 4...ほぼ達成されている 3...どちらでもない
2...取り組まれているが成果が十分でない 1...取り組みが不十分

評価項目	5の割合(%)	関係者評価	評価内訳					
			5	4	3	2	1	
目標	園の目標が日常の教育・保育に反映されているか。「たくましい身体づくり」「思いやりのある子ども」「意欲を持つ子ども」「自分で考えて行動できる子ども」	59%	4.5	10人	6人	1人		
説明責任	園に関する様々な情報提供(園便り・口頭説明等)が行われているか。	59%	4.5	10人	6人		1人	
人権尊重	常に子どもの立場に立って、子どもの成長に最善となるような取り組み(関わり・配慮)がなされているか。	53%	4.5	9人	8人			
情報保護	個人情報の保護は、適切であったか。	82%	4.7	14人	2人		1人	
地域貢献	地域の行事・会議等への参加、地域家庭の子育て支援、地域や関係機関との関りを十分持っているか。また、学生のボランティア等を積極的に受け入れているか。	47%	4.3	8人	6人	3人		
苦情対応	意見や苦情に対して、適切な対応が来ているか。	53%	4.3	9人	4人	4人		
保健	乳幼児の病気等の情報提供、日常の健康観察や疾病予防のための取り組みがなされているか。	53%	4.4	9人	6人	2人		
安全	救急・防犯・避難訓練等を通して、職員・園児の安全対応能力の向上を図るための取組がなされているか。	76%	4.8	13人	4人			
運営	施設・設備の環境や管理等、運営は適切になされていたか。	71%	4.7	12人	5人			
環境美化	園内外の清掃、物の整理整頓等、清潔で整然とした環境になっているか。また、季節感等感じられる工夫がなされているか。	59%	4.6	10人	7人			
保育室	室内の環境が子どもの発達に合わせて工夫され、玩具等適切に配置されていたか。	41%	4.4	7人	9人	1人		
給食おやつ	栄養が満たされるだけでなく、食べやすさ・彩り・季節感等様々な配慮がなされていたか。また発達・アレルギー等個々の体質に合わせた食事を提供できていたか。	88%	4.8	15人	1人	1人		
食育5歳児	・配膳や準備を楽しみながら自ら行う。・食べ終わりの時間を意識して食べる。・クッキングの準備を子ども同士協力し合い行い、包丁等の道具の取扱いにも慣れる。		5	5人				
5歳児	・年間を通して身に付けた生活習慣を様々な場面で発揮できるよう取り組む。・遊びの中で豊かな表現言葉を獲得し、様々な経験を通して仲間とのつながりを深め、自己肯定感を高める。		5	4人				
4歳児	・生活に必要な基本的な生活習慣や言葉を身に付け、自分でできることに喜びを感じる。・友達とのつながりを広げ、集団で活動することを楽しむ。		4.8	4人	1人			
3歳児	・基本的な生活習慣を身に付け、見通しを持ち活動できるようにする。・自分の思いを言葉で伝えたり相手の思いを知る中で、友達との関りを深め遊ぶことを楽しむ。		3.8	1人	2人	2人		
2歳児	・保育教諭の仲立ちにより、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。・生活に必要な身の回りのことを自分で行う力をつけられるよう、年間を通して一緒に取り組む。		4.7	3人	1人			
1歳児	・保育教諭に援助されながら、食事や衣服の着脱など基本的な生活習慣を身に付ける。・保育教諭の仲立ちにより、友達への関心を広げ、好きな遊びを楽しむ。		5	3人				
0歳児低月齢	・生活リズムを整え、気持ちよく快適に過ごせるようにする。・生活や遊びの中で様々な経験をし、自分の思いを伝えることを楽しむ。							
0歳児高月齢	・生活リズムを大切に安心感の中で心身共に豊かに過ごせるようにする。・生活や遊びを通して歩く、つまむ等の様々な動きができ、発語等意欲的に周囲へ働きかけようとする意欲が高まる。		4.6	2人	1人			

【 項目ごとの分析・今後の取り組み内容について 】

※_は高評価、_は低評価だった内容を示す(関係者評価において)

評価項目	評価に対する分析	今後の取り組みとして
目標	・目標や、それに対する振り返りを便りで発信している。しかし文章のみである為、内容の伝わりにくさがあったのではないかな。	○今後も継続していくと共に、各目標に関連する写真も添える事で、具体性やイメージを増して発信出来るようにする。 ○園目標と連動させて振り返る場面が月初の便りしかない為、幼児クラスの日々の便りでも、時折意識して内容を盛り込めると良い。
説明責任	・エピソードトークを積極的に行っていく必要がある。 ・コロナ関連のマイナスな情報が多くなってしまった。	○送迎時を通し、出来るだけ具体的なエピソードを添えながら日中の姿を伝える事で、園での姿を知ってもらえるようにする。 ○各クラス取り入れている遊びや玩具などを、【どのような発達を促すのか】等の視点も踏まえて便りなどで発信出来るると良い。
人権尊重	・保育教諭の日々の言動、子どもとの関わりを振り返る時間を昼礼時に設ける事で、それぞれを見つめ直す機会となった。 ・保育教諭が実際に子どもと関わる場面を目にする機会が少なかった為、伝わりづらい部分があったのではないかな。また、園の取り組み内容の発信不足であった。	○今後も定期的に振り返りを取り入れ、チェックリストを基に確認、共有を行う。 ○(コロナ関連の緩和もあり可能になる為)参観などの行事を通して、実際の関わりを見て頂く。 ○個々の姿や発達、背景等の理解や把握に努め、常に最善を尽くせるよう、園全体での話し合いや情報共有を行う。 ○日頃から意識して取り組んでいる内容について、日々の便りやクラス便りなどを通して発信していく。
情報保護	・個人情報に伴う書類の扱いについて、職員間で再確認した事により、リスクの確認・意識統一に繋がった。 ・配布物等の入れ間違いが起きてしまった。	○今後も定期的に確認していく必要がある。 ○原因分析と共に改善策を考え実施している。今後もそのような事がないよう徹底していく。
地域貢献	・今年度もコロナに伴い実施出来ていない内容が多かった。	○次年度より、再開出来る内容から積極的に取り組んでいく。 ○実施している内容や参加状況などを発信していくと良い。 (ひまわりっこの内容や取り組みなども知っていただけるよう、便りにして配信する)
苦情対応	・取り組みが分かりにくいのではないかな。	○個別対応だけでなく、他家庭にも関連のある内容に関しては、園全体に向けて情報発信していけると良い。
保健	・掲示でお知らせしているものの、見て頂けていない事も多々ある。	○現在行っている掲示でのお知らせに加えて、アプリ配信なども行い、詳細を知らせる。
安全	・毎月の練習に加え、定期的なヒヤリハット報告まとめなどを通して、意識統一に努めている。	○危険性の意識統一など、まだ不十分な点もある為、定期的に継続していく必要がある。
運営	・ICT導入など運営に関する情報(時期・内容等)を事前に発信していた為、知ってもらう事が出来ていた。	○保護者会費の内訳や設備等に関する情報は、引き続き明文化して発信していく。
環境美化	・清掃場所(特に意識的に行うポイント等)を明確にしていた事で、毎月意識して取り組む事が出来た。	○今後も継続していく。
保育室	・発達に合わせた環境や玩具の見直しを行っているものの、活動内容を伝えるだけで、明確な意図等を十分に伝えられていない。 ・発達に合わせた環境設定に不十分さがある。 ・保護者の入室不可の期間が長かった事も理由として考えられる。(分からない部分も多かったのではないかな)特に2F保育室は保護者の目に触れる機会が非常に少ない。	○そうした内容を発信する際、意図も意識して伝えられるようにする。 ○都度子どもたちが“今”必要とする動きを促せるような環境構成が必要。また、子どもたち自身で選び取れるような玩具提供の方法をとれると良い。 ○この点は今後改善も見込まれるが、写真を利用した分かりやすい発信(保育室の様子等)を心掛けると良い。 ○プレイルームの環境を見直す余地有り。
給食・おやつ	・レシピの発信や展示食などを通して、情報発信出来ている。 ・HPでも情報発信出来ている為、園外の方にも見て頂けている。	○人気メニューのレシピ配信など、子どもたちの嗜好に合わせて情報提供出来るるとより良い。 ○保育教諭の食育理解を深める事で、より園全体での取り組みを進められるようにしていく。

* 分析に関しては、良い面・改善が必要な面と、双方からの評価を基にまとめています。

* 改善が必要な部分は前述の目標を基に各自意識して取り組み、良い面は今後も続けていきます。今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

裏面に集計表有り→